

科目名	デッサン2			
授業形態	演習	学年	2	
開講時期	2023年度 後期	単位数	2	
担当教員	渡邊 晃一			
内容および計画	「デッサン1」で習得した基礎的技法をもとに、厳密な対象の観察による確かな表現へと展開させる。「デッサン、スケッチ、ドローイング」に関わるI（ものの見方）、M（描画材料の特性）、T（三つの術・空間表現）の重要な知識や技能を通して、造形美術の幅広さ、奥深さを学修する。			
1	オリエンテーション「デッサン」とは何か／絵画と言葉			
2	「素描」の造形要素／眼と手			
3	「素描」の材料（描くことをいかにして学ぶか）／視覚と身体			
4	「デッサン1」記憶された姿（すがた）形（かたち）／似顔絵と肖像画			
5	「デッサン2」プロポーション／漫画と絵画			
6	「デッサン3」輪郭線／肌膚（東洋）と鏡（西洋）			
7	「デッサン4」明暗／質感と量塊			
8	「デッサン5」マティエール／艶と奥行き			
9	「デッサン6」色／重い「光」と「肌」色			
10	講評会1			
11	「生命形態を描く1」・・・構造と機能			
12	「生命形態を描く2」・・・動き			
13	「生命形態を描く3」・・・らせんと根源形象			
14	人と作品を結ぶ			
15	講評会2			
教科書				
	タイトル	著者名	出版社	発行年
	『モナ・リザ』の教科書	渡邊晃一	日本文京出版	9784536600651
アートとデザインに関わる「素描」の様々な視点を取り入れています。				
参考書				
成績評価				
	評価方法			割合(%)
	1、 毎回の授業内の成果からの総合的評価			50
	2、 提出作品？			50
授業内容をより深く理解するため、教科書からの予習、復習を行なうこと。				
学習到達目標	1. 授業内容に知的関心をもって、意欲的に取り組むことができる。 2. 芸術諸活動に興味関心を持つことができる。 3. 論理的に自身の考えをまとめ、計画的に創意工夫することができる。			
先修条件	デッサン1を受講しているjことが望ましい			

実務経験	教員の実務経験をもとに、美術解剖学、生命形態学に関わる視点を取り入れています。
その他	